

質問



半澤利貞

町長の観光ビジョンを問う

布場スキー場／苗場ワールドカップ／温泉湯量

問 昨年、布場スキー場用地を地主に返還して補償金も払った。布場を再開する話があるが、妙案があつてのことなのか。

答 向こう2年間の契約をした。高原からの下山コースの問題もある。

要望 妙案はないかと問うている。隣町のシャトー塩沢では子どもたちに田植えをさせたり、稲刈りをさせたり、餅つきをさせたり、雪遊びをさせたりしてお客様を確保している。スキー客がいても食堂は営業しない、客を泊めても他のスキー場に送る。これはダメ。地元の人に営業を任せよう指導を要望する。



布場スキー場センターハウス

問 苗場でワールドカップの開催を計画しているようだが誘致するのかが。経費はいくら必要か、経済効果をどれくらい見込んでいるのか。

答 湯沢町に元気がでるよう誘致したい。経費についてはSAJがスポンサーを集めている。町は2000万円

を予定している。経済効果は試算していない。**問** 来年3月に開催予定額が集まらないときは辞退するとしているが、立候補しながら辞退することが可能か。

答 一過性の事業に、不透明な計画に、警鐘を鳴らす。
答 そういうことのないよう努力する。

問 湯沢温泉は湯量が少なく、全国百選にも入っていない。千人風呂・万人風呂の時代はよかったが、各地にかけ流しの湯があり循環式の湯では人気はでない。

答 掘削して湯量を増やし、対応すべきと考えますが、町長の考えを伺います。

答 湯量は充分であると聞いております。また、宿ごとに様々な形態でかけ流しを実施しております。

しかし、風呂の温度管理や衛生管理をするうえでは、循環式にも大きなメリットがあり、また経営に係わる問題でもあります。さらに源泉掘削は資源枯渇の恐れもあり、慎重に進める必要があります。

温泉ランキングですが、景観や温泉情緒と言った温泉地としての質の向上を図りたいと考えております。

問 町長の考える観光計画について伺います。

答 基本的には観光振興計画に沿って進めていく。

温泉通りの整備事業、国際的で魅力的な観光地づくり、おもてなしについても検討する。

提案 湯沢町は山と緑と川の町です。万年橋の河川公園化、併せて神立堰の洗い越し、東山公園の川の駅。駐車場も必須条件です。大源太にはすでに確保してあるようだが、具体的な話が出てこないのが残念です。